

2015年度版

タカラトミーグループの エコ活動がカードゲーム 「マイアース」になったよ!

森林破壊
地球温暖化
ゴミ問題



あお ちきゅう
青い地球を
まも 守れ!



生きものの命や地球温暖化現象、そして
人間の活動のつながりを遊びながら学べます。

タカラトミーグループの活動が切り札!

詳しい遊び方は、HPをチェック! ダウンロードもできるよ! <http://www.takaratomy.co.jp/eco/>

タカラトミーグループでは、地球環境に配慮したおもちゃづくりを行うと共に、未来を担う子どもたちにおもちゃを通じて環境への気づきをお手伝いをしていきます。

S リカちゃん おしゃべりスマートハウス ゆったりさん

おしゃべりスマートハウス ゆったりさん

相手の場の「入」を1枚選ぶ。
それを自分の場で使えるカードにする。
(使いいきり)

リカちゃんのごっこ遊びを通して、環境配慮の心を育みます。
20種類以上の音声には、エコな生活のヒントが詰まっています。
また、スマートフォンでも連動し、太陽光発電ゲーム、エコイズなどで楽しくエコを学べます。
「リカちゃん」は株式会社タカラトミーの登録商標です。 **PanaHome** **TAKARA TOMY**

[サポート]

SP mini ME © TOMY

S 環境フォトコンテスト わたしのまちの〇と×

**環境フォトコンテスト
「わたしのまちの〇と×」**

山札から「入」を2枚まで選ぶ。
それらを場に出す。
(山札をさき直す) (使いいきり)

昭和シェル石油(株)主催の環境フォトコンテスト「わたしのまちの〇と×」に2005年(第1回)から協賛し、子どもたちの「気づき」を発表する場の応援をしています。
昭和シェル石油 **TAKARA TOMY**

[サポート]

SP mini ME 昭和シェル石油株式会社

S タカラトミーのおもちゃにはエコがいっぱい!

**eco TOY
エコトイ**

赤い地球プレイヤーが使用している
【サポート】を1枚選ぶ。その効果を打ち消す。
(使いいきり)

環境配慮のタカラトミー基準をクリアしたおもちゃには、「エコトイ」マークを表示しています。「エコトイ」には、電池不要で発光するおもちゃや、原材料に再生材料を使ったおもちゃなどがあります。
TAKARA TOMY

[サポート]

SP mini ME © TOMY

S ガチャカプセルの容器のエコ!

ガチャカプセルの容器のエコ!

相手の場の【地球温暖化】をすべて選ぶ。
それぞれの強さを-1する。
(出したターンの終了時に、このカードを捨て場に置く)

商品サイズに合わせ、カプセルを縮小させることで省資源に取組んでいます。たとえば、従来65mmで統一されていた200円カプセルを、一部コンパクトな48mmのカプセルに変更しています。(発売元:タカラトミーアーツ)

[サポート]

SP mini ME © T-ARTS

S TOMIX(トミックス)のパッケージのエコ!

石油資源を減らしたパッケージへ

場の【サポート】を1枚選ぶ。選んだカードが捨て場に置かれたとき、そのカードをすぐに山札に戻す。
(選んだカードが場にあるかぎり、裏につける) (山札をさき直す)

鉄道模型「TOMIX(トミックス)」のパッケージの省資源化に取り組んでいます。一部のセット商品では、従来の発泡スチロールから段ボールパッケージに変えています。また、部品単品商品の一部も、プラスチックパッケージから紙パッケージに変えています。(発売元:TOMY TEC)

[サポート]

SP mini ME © TOMY TEC

S おもちゃのリサイクル実験PLA-PLUS(プラプラ)プロジェクト

PLA-PLUS プロジェクト

捨て場にある、コスト1から2個の
【サポート】を1枚選ぶ。それを手札に加える。
(使いいきり)

環境省と連動し、遊び終わったプラスチック製おもちゃの回収・リサイクル実験「PLA-PLUS(プラプラ)プロジェクト」に参加しています。回収したおもちゃは、また新しいおもちゃとして生まれ変わる技術のための実験に使用されています。
TAKARA TOMY

[サポート]

SP mini ME PLA-PLUSプロジェクト事務局

4 トビハゼ



【連鎖】: 藻類 (川)

分布: 東京湾～沖縄島 全長: 約10cm 河口の干潟に生息し、陶びれではいり、尾を使ってとびはねて移動する。突き出した目を持ち、干潟の深くまで見通すことができる。また、水中でのえら呼吸と、陸上での皮膚呼吸をすることができる。干潟の埋め立てや水質の悪化などの影響で、生息地や生息数が減っている。 スズキ目ハゼ科

【川の生き物】

22 J2 mini ME Photo by © 内山 りゅう / Nature Production

川



【みなもと】

02 J2 mini ME Photo by © 後藤 昌美 / Nature Production

川



【みなもと】

02 J2 mini ME Photo by © 後藤 昌美 / Nature Production

川



【みなもと】

02 J2 mini ME Photo by © 後藤 昌美 / Nature Production

人

再生材料50%使用で
資源の有効活用するからエコ!



リサイクルの材料でエコマーク認定!

食品用の包材を作る過程で発生した端材をリサイクルした原料 (再生材料) を50%以上使い、資源の有効活用をしています。

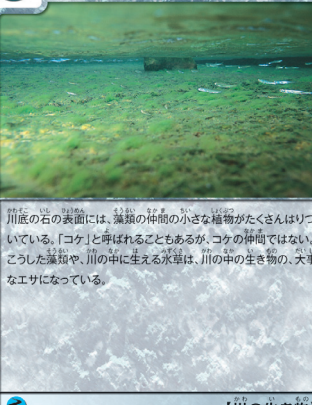
プラレールのグリーンのレールはおもちゃ初のエコマーク商品! エコブロック橋脚やトミカパーキングケース24もエコマーク商品です。

「トミカ」「プラレール」は株式会社タカトミーの登録商標です。

【みなもと】

SP mini ME エコマーク事務局 © TOMY

2 藻類 (川)



【川の生き物】

16 J1 mini ME Photo by © 内山 りゅう / Nature Production

川



【みなもと】

02 J2 mini ME Photo by © 後藤 昌美 / Nature Production

川



【みなもと】

02 J2 mini ME Photo by © 後藤 昌美 / Nature Production

川



【みなもと】

02 J2 mini ME Photo by © 後藤 昌美 / Nature Production

人



社会見学でタカラトミーへ行こう!

次世代教育の一環として出張授業や、小・中・高校生を対象とした社会見学を受け入れを実施しています。タカラトミーの歴史やエコについて、社員が講師となり伝えています。

【みなもと】

SP mini ME © TOMY

人



フィルムで巻いて
荷崩れ防止!

物流倉庫でのフィルムリサイクル活動!

商品倉庫では、カーテンを積み上げて商品を保管します。その際に、透明のフィルムを巻いて、崩れない様に保管をしています。倉庫で使った透明フィルムは、集めてリサイクル業者が回収し、社内で使用するゴミ袋等に再生しています。

【みなもと】

SP mini ME © TOMY

S

かつしか打ち水大作戦!



相手の場の「地球温暖化」を1枚選ぶ。
その強さを-3する。
(出したターンの終了時に、このカードを捨て場に置く)

2010年から、かつしか打ち水大作戦を実施しています。リカちゃんと一緒に、区長や葛飾区ゴミ減量・3Rキャラクターのリー(Ree)ちゃん、地域の子どもたち等みんなで楽しく涼を呼び込んでいます。

タカラトミーは、葛飾区地球温暖化対策地域協議会のメンバーです。

【サポート】

SP mini ME Photo by タカラトミー

5 ミヤコタナゴ



【連鎖】: 藻類 (川)、水生昆虫

分布: 関東地方 全長: 約6cm わき水の流れる小川やため池などに生息する。都市化による生息地の激減で、絶滅が心配されており、神奈川県と東京都ではすでに絶滅したと考えられている。日本固有種で、国の天然記念物。

コイ目コイ科

【川の生き物】

24 J2 mini ME Photo by © 菅野 ようせい / Nature Production

S

低炭素杯2015でみんなのエコを応援!



きて・おて・こながる!

低炭素杯2015

相手の場の「地球温暖化」を1枚選ぶ。
それを捨て場に置く。(使いきり)

全国から選ばれた地球温暖化防止に取組む団体(学校・企業・NPOなど)から日本一を決定する「低炭素杯」。タカラトミーからは「最優秀次世代賞」を用意して、みなさんのエコ活動を応援しています。

【サポート】

SP mini ME (一社)地球温暖化防止全国ネット © TOMY

3 水生昆虫



【連鎖】: 藻類 (川)

昆虫の中には、幼虫の間、または一生を、川や湖などの淡水の中でくらすものがある。水中での呼吸のしかたは、昆虫の種類によってさまさま。水の汚れなどで、数が少なくなってしまうものも多い。

【川の生き物】

17 J1 mini ME Photo by © 今井 初太郎 / Nature Production

6 カワセミ



【連鎖】: 水生昆虫、トビハゼ、オイカワ、ドジョウ、ウグイ、ミヤコタナゴ、ブルーギル

分布: 日本全国 全長: 約17cm コハルトブルーの羽色が美しく、「飛ぶ宝石」とも呼ばれる。水中にダイビングして小魚や水生昆虫を捕る。水辺の自然が減少したり汚れたことで、一時は激減から姿を消した。農業使用の規制やカワセミ人工物の設置などで、復活のさしを見せつつある。 スズボウ目スズボウ科

【川の生き物】

29 J2 mini ME Photo by © 飯村 茂樹 / Nature Production

3 海があたためられる



【連鎖】：温室効果

温室効果で、海があたためられる。世界の海面の水温は過去100年間で0.5℃上昇したことが分かっている。陸地に比べて海はあたたまりにくいので、地上の気温の上がりよりもゆっくりとした温度上昇になっている。しかし、海の場合は、少し温度が上がっただけでも、とても大きな変化が生まれる可能性がある。

【地球温暖化】

58 J2 mini ME Photo by © SPL / PPS

2 二酸化炭素



【みなもと】

04 J2 mini ME Photo by © Rex / PPS

2 二酸化炭素



【みなもと】

04 J2 mini ME Photo by © Rex / PPS

2 二酸化炭素



【みなもと】

04 J2 mini ME Photo by © Rex / PPS

人



【みなもと】

05 J1 mini ME Photo by © Alamy / PPS

1 水涸れ



場に出したときに、相手の場の【川の生き物】を1グループ選ぶ。それを捨て場に置く。
(連鎖しているものは、1グループと数える)

気温が変わると、地球の大気の流れも変わる。すると、世界中で、雨の降り方が変わってくる。場所によっては、雨が降らない時期が長くなり、川や湖が干上がりやすくなる。

【地球温暖化】

39 J1 mini ME Photo by © Terry Domico / Nature Production

S エアコンフィルターの掃除をさぼった



自分の場の【地球温暖化】を1枚選ぶ。
その強さを+3する。
(出したターンの終了時に、このカードを捨て場に置く)

エアコンは快適だが、使い続けることでエアコンフィルターが白く汚れていることを、つい忘れがちになってしまう。しかし、フィルターの掃除をせずにエアコンを使い続けてしまうと、1年間で約15kg、二酸化炭素をよけ出し出すことになる。

【サポート】

70 J2 mini ME Photo by © My Earth Projects

2 二酸化炭素



【みなもと】

04 J2 mini ME Photo by © Rex / PPS

2 二酸化炭素



【みなもと】

04 J2 mini ME Photo by © Rex / PPS

人



【みなもと】

05 J1 mini ME Photo by © Alamy / PPS

人



【みなもと】

05 J1 mini ME Photo by © Alamy / PPS

2 二酸化炭素



【みなもと】

04 J2 mini ME Photo by © Rex / PPS

S 乱獲



相手の場の【生き物】を1枚選ぶ。
それを捨て場に置く。(使いきり)

象牙、毛皮、羽毛などは、人間のアクセサリーや洋服、生活用品に使われる。しかし、それらをつくるために貴重な生き物が殺される。例えば日本のアホドリは、羽毛をとるためにほとんどつかまえられ、もう少して「絶滅」するところだった。

【サポート】

59 J2 mini ME Photo by © Bruce Davidson / Nature Production

3 大気の流れが変わる



【連鎖】：温室効果、海があたためられる

地球の緯度によって、太陽から降りそそぐ熱エネルギーの量は違う。熱の差はそのまま、大気の流れになる。風は高い気圧から低い気圧へと流れ、この大きな風の流れは地球をめぐり、地球の自転と傾きのせいで、この流れはとも複雑である。温室効果で地球のあたたまり方が変わると、風の流れが大きく変わることもある。

【地球温暖化】

53 J2 mini ME Photo by © Archives21 / PPS

5 集中豪雨



【連鎖】：大気の流れが変わる、水蒸気が多くなる

ほとんどの集中豪雨は、積乱雲という雲から生まれる。大気の流れが変わると、この積乱雲が大量に生まれる場所や期間が出てくる。積乱雲が多く生まれることで雨は強くなり、集中豪雨が起きやすくなる。また、水蒸気が暖かい空気によって上昇し、そこで冷えることで積乱雲は生まれる。つまり、水蒸気が多くなることも、積乱雲の量は多くなる。

【地球温暖化】

56 J2 mini ME Photo by © Alamy / PPS

6 河川の氾濫



【連鎖】：集中豪雨、台風、大型化する台風

集中豪雨、台風などで降った多量の雨が河川に流れ込むと、河川が氾濫し水があふれ出すことがある。河川が氾濫すると高い所へ避難をしなければいけなかったり、低い場所にある建物が壊れたりする。例えば2009年7月には、佐賀県で起きた集中豪雨で川の堤防が壊れたため、1400人以上が避難した。

【地球温暖化】

57 J2 mini ME Photo by © Alamy / PPS